

京都府建築工業協同組合 キャンペーン

《 ふつうの組合 建築組合 》

京都府建築工業協同組合では組合の組織力を高め、組合員を増強するキャンペーンを始めます。キャンペーンの最初に大ちゃんマークが組合シンボルで、「建築組合」が京都府建築工業協同組合の略称であることを、広く一般の皆さんに知ってもらおう組合ポスターを作成しました。

その昔ふつうの住まいであった京町家は、時代の移り変わりの中で一度は忘れられ、今再び脚光を浴びています。それは皆さんが今の家が失いかけている良いものを、昔のふつうの家の中に再発見したからに他なりません。私達建築組合は、今日のように京町家が再評価されるずっと前から、組合の大事な事業として京町家の再生に取り組み、昔のふつうの住まいの良さを今日に伝え、これからの環境社会でその良さをもっと活かそうと努力しています。

東北の震災で、私達はふつうの暮らしが如何にかけがえのないものであるかを気づかされ、あたり前のふつうを見直し大切にすることを学びました。建築組合は、ふつうの組合として百年を越えて活動してきました。大切なふつうを守り続けることが信頼です。私達はその伝統に誇りを持って、ふつうの組合であることに胸を張り組合活動のキャンペーンを始めます。

それが「ふつうの組合 建築組合」です。ふつうで良かった、ふつうが一番！建築組合はそう伝えていきます。

〒602-8139 京都市上京区葎屋町通下立売下る 京都府建築工業協同組合

TEL(075)802-1281

FAX(075)812-3625

100年をこえる

ふ、つ、の
組、合、で、あ、す



建築組合